

ODIP 4.1 修正パッチ (P1040106004827) リリースノート

2021/05/31

(株) インテリジェント・モデル

ODIP は、(株) インテリジェント・モデル社の登録商標です。

本書に掲載された情報に基づいた行為の結果として発生した損害、利益の損失、経費などについて、(株) インテリジェント・モデルならびに本書の製作関係者は一切の責任を負いません。

本書は著作権法上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部を無断で転載・複製することは法律で定められた場合を除き、禁止されています。

目 次

A. 変更内容	4
1. 定義の検査のチェック内容を修正	4
2. テーブルとファイルの結合で SQL 構文エラーが発生する場合がある問題の修正	4
B. バージョンアップによる影響	4
C. パッチの適用方法.....	4
1. ライブラリファイルの更新.....	4
2. パッチ適用後の確認.....	5

A. 変更内容

1. 定義の検査のチェック内容を修正

Convert 関数で書式の指定が必要な場合に、第三引数に文字列結合演算子等の文字列以外が定義されているとエラーにしていました。第三引数が文字列の場合にのみフォーマットのチェックを行うように修正されました。

2. テーブルとファイルの結合で SQL 構文エラーが発生する場合がある問題の修正

1つの入力データに同じテーブルが複数の JoinGroup で定義され、一方はファイルとの結合があり、他方はファイルとの結合がない場合に、SELECT の実行でエラーが発生する問題が修正されました。

B. バージョンアップによる影響

既存の定義への影響はありません。

C. パッチの適用方法

本パッチは、次の ODIP 製品に適用してください。

- ODIP アドミニストレータ v4.1
- ODIP オペレーションマネージャ v4.1
- ODIP リポジトリマネージャ v4.1
- ODIP プロセスマネージャ v4.1
- ODIP リポジトリサーバ v4.1
- ODIP トランスフォーマ v4.1

1. ライブラリファイルの更新

ODIP_P1040106004827 フォルダには、表 1 の製品ごとのフォルダにライブラリファイルが含まれます。実行中の ODIP 製品を終了し、製品ごとのフォルダに含まれるすべての

ファイルを、表 1 のファイルのコピー先に上書きコピーしてください。

表 1 ODIP_P1040106004827 のフォルダ構成及びファイルのコピー先

ODIP_P1040106004827		ファイルのコピー先
lib	ADM	ODIP アドミニストレータの lib フォルダ
	OPE	ODIP オペレーションマネージャの lib フォルダ
	RPM	ODIP リポジトリマネージャの lib フォルダ
	RPS	ODIP リポジトリサーバの lib フォルダ
	TFM	ODIP トランスフォーマの lib フォルダ

2. パッチ適用後の確認

パッチ適用後は、各製品を起動し、表 2 の確認方法に従って確認を行ってください。

表 2 パッチ適用後の確認方法

製品名	確認方法
ODIP アドミニストレータ	ヘルプメニューから“ODIP について”を選択し、表示されたダイアログで「Common model」、および「Transformer engine」のビルド ID が 1040106004827 であることを確認してください。
ODIP オペレーションマネージャ	ヘルプメニューから“ODIP について”を選択し、表示されたダイアログで「Common model」のビルド ID が 1040106004827 であることを確認してください。
ODIP リポジトリマネージャ	
ODIP プロセスマネージャ	
ODIP リポジトリサーバ	ODIP リポジトリマネージャのツールメニューから“ORMS サーバ情報”を選択し、表示されたダイアログで「Common model」のビルド ID が 1040106004827 であることを確認してください。
ODIP トランスフォーマ	ODIP トランスフォーマを起動し、showserver コマンドを、オプションに“-info version”を指定して実行してください。表示された「Common model」、および「Tranfsformer engine」のビルド ID が 1040106004827 であることを確認してください。

以上